



春日市地域活動指導員だより NO.39

平成18年 8月17日

春日市教育委員会 社会教育課

575-4121 fax593-7380

アジア太平洋こども会議2006



最前列：シャペロンとこども大使

熱烈歓迎

7月17日(月)～26日(水)まで、中国(北京)からこども大使8名とシャペロン(引率者)1名が春日市にやってきました。初日は「どきどき・わくわく」のホストファミリーとの対面式があり、手作りのキャンディレイでお出迎えをしました。こども大使から、ピアノ演奏や琵琶、バイオリン、歌の披露があり、日本側も歌のプレゼントをしました。また、じゃんけんゲームやフルーツバスケットで盛り上がり、言葉の壁をこえた交流がスタートしました。

翌日からは、ホストファミリーの子どもと一緒に学校へ行き、各小学校で歓迎式典やレクリエーション、授業を受けたりと、中国の子どもたちは初めての体験に目がキラキラ輝いていました。各家庭では、福岡Yahoo!JAPANドームで野球観戦をしたり、プールに行ったり、バーベキューをしたり、ホームシックになることなく、毎日楽しく過ごし、日本食も美味しく食べて有意義な滞在になったようです。

この出会いを大切に、今後も交流を続けていってほしいと思います。

* 『らいん』は、体験活動ボランティア活動支援センターのホームページ <http://www.u-zak.net/kasuga/seishonen> に載せています。自由に書き込める掲示板もありますので、ご意見、ご感想など、どしどしお寄せください!

春日原小学校区 地域子ども教室

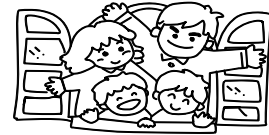
春日原公民館

7月8日(土) 春日原小学校ゆめホールの家庭科室で「日本の朝ご飯を作ろう」と題した料理教室が開催されました。

この日は、子ども30人、大人10名と大勢が集まり、未来の会(環境啓発市民団体 代表松井久美子さん)の方を先生に迎え、ご飯とお味噌汁づくりに挑戦しました。

まず、先生から「今日朝ごはん食べてきた人？」と質問があると、ほぼ全員が手をあげていました。これには先生方も大変驚いた様子で、「早寝・早起き・朝ごはんと言われているこの頃では、春日原公民館地区のみなさんは優秀ですね！」と^^「自然環境と食べ物はつながっているんだよ」と紙芝居風の楽しいお話があり、さっそくみんなで朝ごはん作りへ！「食材は余さず全部使う・ゴミを出さない工夫をする・出汁、米研ぎから調理する楽しさや、作って食べるおいしさを知る」を基本に、丁寧に指導が 있었습니다。自分で作ったお味噌汁やふりかけを食べた子どもたちからは「おかわり！！」の聲がたくさんでていました。

朝ごはんは1日の元気の源です！みなさんもきちんと食べましょうね！！



材料は人参・かぼちゃ・ワカメ・厚揚げ



春日原南公民館



みぎた 右田 かずき 一希くん(小学3年生)

7月8日(土) 春日原南公民館^{たなかかずのり}で田中一徳さんの指導のもと「書道教室」が行われました。地域子ども教室で3年前から始まった教室ですが、現在31名の子どもたちが、毎月第2・4土曜日の教室で一生懸命練習しています。

保護者の方から「家ではやんちゃなのに、教室では別人のように姿勢を正して静かに集中している姿に驚きました」との声も聞きました。



春日野中学校

7月21日(金)春日野中学校調理室にて、「世界の料理～韓国編～」が行われました。福岡県国際交流センターから韓国人料理講師 許 敬任(ホキョンイン)さんを迎え、中学生12人、PTA5人が参加のもと、韓国料理「トッポッキ&海鮮お好み焼き」作りに挑戦しました。

「アンニョンハセヨ！」講師の許(ホ)先生の声に、少々戸惑い気味の生徒達でしたが、「韓国の文化などを知ることができるので、韓国のドラマはお母さん達じゃだけではなく、みなさんも見てくださいね！」との言葉に、笑みがこぼれていました^0^

料理が始まると、包丁を握る手が真剣に・・・出来上がりを食べたみなさんは、「あまーいけど辛い・・・」と美味しそうで、楽しそうな声があちこちから聞こえていました。

トッポッキとは、トックという細い棒状の韓国のお餅をコチュジャンと砂糖で甘辛く煮付けた食べ物です。ファーストフード感覚で気軽に食べられている人気のおやつ！韓国の屋台でもよく目にしますよ。



気になる中身は、トック(お餅)・タマネギ・キャベツ・てんぷら・長ネギ・ゆで卵です。

きらり春日の人

たぐち せいいち
田口 誠市さん



今回のきらり春日の人は、太鼓の指導を続けて18年、紅葉ヶ丘の田口誠市さんです。最近では、若葉台西子ども会の夏祭りにむけた太鼓の練習を指導しています。

紅葉ヶ丘において、子ども会育成会長を務められ、地域のお父さん、お母さんや子どもたちの力強い味方です。往々にして子ども会育成会長は、小中学生の父母がなるものだと考えがちですが、田口さんのように地域の先輩が子ども会育成会長をしてほしいのではないかと思います。地域の子どものために、苦勞をいとわない田口さんの熱さには本当に頭が下がります。これからも元気でがんばってほしいです！！



平成18年度 第1回 青少年育成市民のつどい

各校区で取り組んでいる『地域子ども教室』も3年目を迎えました。“地域で子どもを育てよう”を合言葉に、学校と地域のさらなる連携や地区内の自治会（公民館）と老人会、婦人会、子ども会等のネットワーク作りなど、中身の充実が図られています。

今回は下記3会場の活動を公開していただきます。今後の取り組みの参考にしていただきたいと思いますので、ふるってご参加ください！

春日原小学校区

9月9日（土）10:00～
場所：春日原小学校
ゆめホール
内容：「おもしろ体験広場」
親子でチャレンジ！燻製作り

春日西中学校区

9月21日（木）17:00～
場所：西スポーツセンター
内容：バレーボールで
小学生と交流

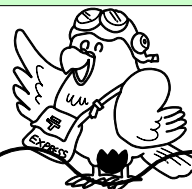
春日南小学校区

10月12日（木）15:30～
場所：南小学校区内の各教室
や体育館
内容：チャレンジクラブ
（将棋・マジック・護身術など）

見学時間は約1時間を予定しています。ご希望の方は電話またはFAXで名前・所属団体・連絡先・希望する見学場所を社会教育課へお知らせください。

<申込み・問い合わせ> TEL 575-4121 FAX 593-7380

平成18年度「家庭の日」 親子ふれあい事業



～ 野外炊飯 & ペットボトルロケット作り ～

親子で自然の空気を吸いながら、料理と工作に挑戦しましょう！！

日時：平成18年9月10日（日）10:00～16:00（受付9:30）

場所：太宰府市立少年自然キャンプ場 現地集合・解散

（太宰府市大字観世音寺 730-1）

対象：小・中学生とその保護者

定員：15組

参加費：一人500円・ペットボトルロケット材料費1組2,000円程度

受付方法：電話・FAX・E-mail（syakai@city.kasuga.fukuoka.jp）

募集期間：平成18年8月15日～8月31日（先着順）

<申込み・問い合わせ> 春日市社会教育課 : 575-4121 FAX: 593-7380